



平成26年8月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成26年4月11日

上場会社名 株式会社島忠 上場取引所 東  
 コード番号 8184 URL <http://www.shimachu.co.jp>  
 代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)山下視希夫  
 問合せ先責任者 (役職名)経理部部长 (氏名)折本和也 (TEL)048(623)7711  
 四半期報告書提出予定日 平成26年4月14日 配当支払開始予定日 平成26年5月23日  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年8月期第2四半期の業績 (平成25年9月1日～平成26年2月28日)

(1) 経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年8月期第2四半期	81,112	5.3	5,659	△0.2	7,070	△3.0	4,405	△1.2
25年8月期第2四半期	76,995	△1.2	5,671	△10.2	7,287	△2.4	4,458	△3.3

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年8月期第2四半期	88 96	88 95
25年8月期第2四半期	90 06	90 06

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年8月期第2四半期	241,448	189,916	78.7
25年8月期	234,596	186,449	79.5

(参考) 自己資本 26年8月期第2四半期 189,913百万円 25年8月期 186,440百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年8月期	—	25 00	—	25 00	50 00
26年8月期	—	25 00			
26年8月期(予想)			—	25 00	50 00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年8月期の業績予想 (平成25年9月1日～平成26年8月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	169,000	5.8	13,000	5.6	15,300	0.1	9,300	2.1	187 86

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
- (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
  - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
  - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
  - ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	26年8月期 2 Q	51,389,104株	25年8月期	51,389,104株
② 期末自己株式数	26年8月期 2 Q	1,857,609株	25年8月期	1,875,223株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	26年8月期 2 Q	49,518,778株	25年8月期 2 Q	49,500,207株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信（添付資料）3ページ「1.(3)業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期財務諸表	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	5
第2四半期累計期間	5
(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書	6
(4) 四半期財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等)	7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### （1）経営成績に関する説明

当第2四半期累計期間におけるわが国経済は、政府の経済政策や金融緩和等を背景に円安及び株高の傾向が現れ、緩やかながらも景気回復への動きが見られました。その一方で、中国やその他新興国経済の減速懸念等から先行き不透明な状況で推移いたしました。

小売業界におきましては、商品カテゴリーの重複化による企業間競争は激しさを増し、業種業態を問わず出店競争や価格競争により企業収益は圧迫されており、当社を取り巻く環境は厳しいものとなっております。

このような状況のもと当社は、テレビコマーシャルをはじめとした、様々な販売企画を行いながら地域のお客様に支持される店作りを実行するため、感謝と奉仕の精神から「サービス日本一を目指す」を基本方針とした営業活動を継続して行ってまいりました。

店舗の状況といたしましては、平成25年9月にホームズ大和店（神奈川県大和市）、平成25年11月にホームズ草加舎人店（埼玉県草加市）を開店いたしました。なお、平成26年1月に錦糸町店（東京都墨田区）を閉店しております。これにより平成26年2月末現在の店舗総数は55店舗となりました。

売上高につきましては、811億1千2百万円（前年同四半期比5.3%増）、売上総利益は263億6千3百万円（前年同四半期比5.5%増）、売上総利益率32.5%（前年同四半期比0.0ポイント増）となりました。

また、販売費及び一般管理費は207億3百万円（前年同四半期比7.1%増）、対売上高比率は25.5%（前年同四半期比0.4ポイント増）となりました。

この結果、営業利益56億5千9百万円（前年同四半期比0.2%減）、経常利益70億7千万円（前年同四半期比3.0%減）、四半期純利益44億5百万円（前年同四半期比1.2%減）となりました。

セグメントの業績のうち報告セグメントについては、次のとおりであります。

家具・ホームファッション用品は、売上高261億7千2百万円（前年同四半期比10.1%増）で全体の売上高に占める構成比は32.3%、売上総利益は114億3百万円（前年同四半期比10.4%増）となりました。

ホームセンター用品は、売上高549億4千万円（前年同四半期比3.2%増）で全体の売上高に占める構成比は67.7%、売上総利益は149億5千9百万円（前年同四半期比2.0%増）となりました。

### （2）財政状態に関する説明

#### ①財政状態

当第2四半期会計期間末の総資産は、2,414億4千8百万円となり、前事業年度末に比べ68億5千1百万円増加となりました。これは主に建物及び構築物が41億1千1百万円、土地が10億2千2百万円増加したことによるものです。

負債の部は、515億3千2百万円となり、前事業年度末に比べ33億8千5百万円増加となりました。これは主に支払手形及び買掛金が15億4千3百万円、流動負債「その他」に含まれる設備関係支払手形が9億8千5百万円増加したことによるものです。

純資産の部は、1,899億1千6百万円となり、前事業年度末に比べ34億6千6百万円増加となりました。これは主に利益剰余金が31億4千6百万円増加したことによるものです。

## ②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期累計期間末における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は、前事業年度末より28億9千1百万円増加し、278億5千1百万円となりました。当第2四半期累計期間におけるキャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりです。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

税引前四半期純利益71億8百万円、減価償却費23億3千1百万円、法人税等の支払額27億1百万円などにより、営業活動の結果獲得した資金は84億8千万円(前年同期は58億6千7百万円の収入)となりました。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

有形固定資産の取得による支出58億4千6百万円などにより、投資活動の結果使用した資金は45億1千3百万円(前年同期は72億8千8百万円の支出)となりました。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

配当金の支払額12億3千6百万円などにより、財務活動の結果使用した資金は12億1千5百万円(前年同期は16億3千4百万円の支出)となりました。

## (3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

当事業年度の業績予想につきましては、平成25年10月11日公表の数値から変更はありません。

## 2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

### (1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

(税金費用の計算)

税金費用については、当第2四半期会計期間を含む事業年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

### (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期財務諸表  
 (1) 四半期貸借対照表

(単位：百万円)

	前事業年度 (平成25年8月31日)	当第2四半期会計期間 (平成26年2月28日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	19,195	22,015
受取手形及び売掛金	6,259	5,605
有価証券	11,214	11,814
商品及び製品	19,819	21,644
その他	7,200	4,852
貸倒引当金	△6	△5
流動資産合計	63,684	65,927
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	59,471	63,582
土地	76,688	77,711
その他（純額）	7,480	6,544
有形固定資産合計	143,640	147,838
無形固定資産	328	414
投資その他の資産		
その他	27,149	27,474
貸倒引当金	△206	△206
投資その他の資産合計	26,943	27,267
固定資産合計	170,912	175,521
資産合計	234,596	241,448
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	29,689	31,232
未払法人税等	2,832	2,836
引当金	569	574
その他	7,964	9,087
流動負債合計	41,056	43,731
固定負債		
引当金	2,244	2,168
資産除去債務	1,960	1,958
その他	2,885	3,673
固定負債合計	7,090	7,800
負債合計	48,146	51,532
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	16,533	16,533
資本剰余金	19,344	19,344
利益剰余金	155,983	159,129
自己株式	△6,085	△6,027
株主資本合計	185,776	188,980
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	664	932
評価・換算差額等合計	664	932
新株予約権	9	2
純資産合計	186,449	189,916
負債純資産合計	234,596	241,448

(2) 四半期損益計算書  
第2四半期累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期累計期間 (自平成24年9月1日 至平成25年2月28日)	当第2四半期累計期間 (自平成25年9月1日 至平成26年2月28日)
売上高	76,995	81,112
売上原価	51,997	54,749
売上総利益	24,997	26,363
販売費及び一般管理費	19,326	20,703
営業利益	5,671	5,659
営業外収益		
受取利息	45	146
受取配当金	25	29
受取賃貸料	2,133	2,392
その他	961	509
営業外収益合計	3,166	3,079
営業外費用		
賃貸費用	1,377	1,558
その他	173	109
営業外費用合計	1,551	1,668
経常利益	7,287	7,070
特別利益		
固定資産売却益	8	—
受取補償金	—	110
その他	—	16
特別利益合計	8	126
特別損失		
固定資産除売却損	26	66
災害による損失	—	21
特別損失合計	26	88
税引前四半期純利益	7,269	7,108
法人税等	2,811	2,703
四半期純利益	4,458	4,405

（3）四半期キャッシュ・フロー計算書

（単位：百万円）

	前第2四半期累計期間 （自平成24年9月1日 至平成25年2月28日）	当第2四半期累計期間 （自平成25年9月1日 至平成26年2月28日）
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税引前四半期純利益	7,269	7,108
減価償却費	2,132	2,331
貸倒引当金の増減額（△は減少）	△0	△0
受取利息及び受取配当金	△71	△176
為替差損益（△は益）	△542	△139
売上債権の増減額（△は増加）	267	654
たな卸資産の増減額（△は増加）	△466	△1,825
仕入債務の増減額（△は減少）	△103	1,543
その他	549	1,510
小計	9,035	11,005
利息及び配当金の受取額	71	176
法人税等の支払額	△3,239	△2,701
営業活動によるキャッシュ・フロー	5,867	8,480
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	△7,455	△5,846
有形固定資産の売却による収入	0	—
投資有価証券の売却による収入	—	2,074
差入保証金の差入による支出	△139	△139
その他	306	△601
投資活動によるキャッシュ・フロー	△7,288	△4,513
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
自己株式の取得による支出	△1	△3
自己株式の処分による収入	—	34
配当金の支払額	△1,605	△1,236
その他	△27	△10
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,634	△1,215
現金及び現金同等物に係る換算差額	542	139
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	△2,513	2,891
現金及び現金同等物の期首残高	29,146	24,959
現金及び現金同等物の四半期末残高	26,632	27,851



（4）四半期財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

（セグメント情報等）

【セグメント情報】

I 前第2四半期累計期間（自 平成24年9月1日 至 平成25年2月28日）

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：百万円）

	家具・ ホームファッション用品	ホームセンター用品	計
売上高			
外部顧客への売上高	23,764	53,230	76,995
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—
計	23,764	53,230	76,995
セグメント利益	10,332	14,665	24,997

（注）セグメント利益は、四半期損益計算書の売上総利益と一致しております。

II 当第2四半期累計期間（自 平成25年9月1日 至 平成26年2月28日）

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：百万円）

	家具・ ホームファッション用品	ホームセンター用品	計
売上高			
外部顧客への売上高	26,172	54,940	81,112
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—
計	26,172	54,940	81,112
セグメント利益	11,403	14,959	26,363

（注）セグメント利益は、四半期損益計算書の売上総利益と一致しております。